

【米田主宰の俳句】

少し青

米田規子

横浜やポンポングダリアの晴れの空
小春日のマスク外せぬ日本人
ラフランス熟して詩^{うた}になるところ
鴉啼き立冬の空少し青
急坂やぎんなん降って風吹いて
夕空にうつすらと富士ふゆはじめ
小豆煮る遊びごころをかきまぜて
核心のわからずじまい冬林檎
熊手を高くエスカレーター下りてくる
冬の星行きつくところ独りなり